

## 編集後記

▼6月は曇りや雨の日が続き、こんな毎日だと気持ちも曇りがちになりますね。今月は夏まつりや花火大会でそんな気持ちを振り払い、心も体も熱くなって短い厚岸の夏を満喫したいと思っています。▼芳賀さん、ご結婚おめでとございます！（内柴）

▼6月は晴れの日が少ない1カ月でしたね。7月に入るといよいよ港まつり・夏まつりです。今年もカメラを持ち、町中を歩きまわって皆さんの素敵な笑顔を取りたいと思います。▼私事です。6月27日に結婚しました。これからは仕事と家庭を両立させて頑張っていきたいと思っています。新しい名字に慣れるまで時間がかかりそうです。（芳賀(旧姓：大門)）

▼取材で大黒島へ。周辺にはラッコも生息しているらしいが、この日は出会えず。ブームに便乗したらこのラッコは『ラッコの大ちゃん』とでも名付けられるのでしょうか。▼2年連続して中止となった『厚岸音頭市中パレード』。今年の天気はどうなるのか、ちょっと不安。そういえば去年は花火も延期になった。天気に左右されるイベントはツライっ！▼本格的な生ビールのシーズン到来。でも飲んだら乗るなです。（田崎）

## ひとのうごき

●人口/10,983人 (-18)  
男/ 5,228人 (-8)  
女/ 5,755人 (-10)

●世帯/4,427世帯 (-1)

●出生/11人 ●転入/ 5人

●死亡/ 8人 ●転出/26人

●外国人/110人 105世帯

5月31日現在 ( )内は前月比

■発行/厚岸町  
■編集/総務課広報情報係

〒088-1192  
北海道厚岸町真栄3丁目1番地  
TEL 0153-52-3131  
FAX 0153-52-3138

URL <http://info.town.akkeshi.hokkaido.jp>  
携帯電話 <http://203.180.48.2>  
E-mail [akkeshi@pop2.marimo.or.jp](mailto:akkeshi@pop2.marimo.or.jp)

間伐で未来につなぐ北の森  
広報あっしは、環境保護のため  
道産間伐材と古紙を配合した用紙  
道産間伐材を使用しています。

# 生きる力

(今月のタイトルは真龍中学校3年の瀬川 匠くんが書きました)

## 町内小・中学校をリレーで紹介

学習指導要領の理念である『生きる力』  
この『生きる力』をはぐくむため  
学校ではさまざまな取り組みをおこなっています

### ■■■ 第10回 厚岸町立真龍中学校 ■■■

#### いじめ撲滅運動

真龍中学校ではいじめ撲滅に力を入れています。三年前から一年に一度、保護者と教師、生徒の三者でいじめについて考える三者集会を行っています。そのきっかけは全国の小中学校においていじめが多発し、自ら命を絶つ生徒が増えていたこと。そして、真龍中学校の保護者、教師、生徒が、それを自分たちに関係のないこととして考えることができなかつたからです。

いじめをなくすためには何が必要かを、次の三つのテーマをもとに討論しました。

- ① いじめとは何か
- ② いじめはなぜいけないのか
- ③ いじめをなくすためには

二年前には三者集会において、『いじめ』をテーマとした演劇を生徒会で行いました。その時の演劇のビデオは昨年開かれた『いじめ根絶メッセージ』のコンクールにおいて優秀賞を受賞しています。

「いじめ撲滅3つのことば」  
「勇気」「笑顔」「信頼」  
一人を思いやり認め合う  
厚岸町立真龍中学校

討論の中では、相手がいじめられたと感じたらいじめであるということ。一方的に相手の気持ちを考えず嫌なことをすることがいじめであるということ。いじめられた人のそばにいてあげることが大切だということ。などの意見がパネラーから発表されました。最後には、「本当の友達をつくり、素直に気持ちを伝えられれば、いじめはなくなっていくのではないか」とまとめられ、いじめについて真剣に考える場となりました。

また、三年間の取り組みの集大成となるポスターも作成され、校内の各教室に掲示されています。現在、真龍中学校では先輩・後輩の間になごやかな雰囲気の流れています。しかし、自分では気付かないうちに相手を傷つけてしまっているような場面は、まだまだなくなつたとはいえません。これからも三者集会を通じて、いじめについて考えていきたいと思っています。  
(生徒会長 池田瞭太)